

令和6年度 学校教育活動アンケート 保護者のご意見

学校教育アンケートにご協力いただきありがとうございました。18の質問項目の結果につきましては、学校だより2月号に掲載させていただきました。ここでは、保護者様よりいただいたすべてのご意見と学校からの回答を紹介させていただきます。

【1】 学校生活全般について

- ・自分からどんどん進んで何事にもチャレンジできる環境を今後も作ってほしいです。
- ・いつもお世話になっております。校長先生をはじめ、いろいろな先生方に温かく接していただき、ありがたく思っています。朝は「行きたくない」ということもある我が子ですが、学校の話をとくさんするので、楽しく通えているのではないかと思います。
- ・校長先生からの「わたしからチャレンジ」のメッセージカードを宝物にしています。お忙しい中、温かいメッセージをありがとうございました。
- ・先生や地域の方、お友達のおかげで毎日楽しく学校に通っております。ありがとうございます。
- ・長子は、得意なことを他者から認めてもらうことで、本人の意欲・自信に繋がっているように思います。(それ以外はいい加減ですが)
- ・先生方には『得意』を見つけ、認めて、生かしていただき、感謝しています。
- ・いつもありがとうございます。

本校では、「自信とやる気・思いやりの笑顔が輝く学校」を目指し、「わたしから」「あなたと」を合言葉に、子どもたちの「自己肯定感・自己有用感・共感」を高める教育活動を進めています。保護者の皆様や地域の皆様と共に、子どもたちの未来の「笑顔の“もと”」を育てていきます。

【2】 体験学習について

- ・春里だからできる校外学習にも力を入れて頂き、春里の良さを実感してると思います。

保護者の皆様や地域の皆様のご協力のもと、地域の人材や資源を活用した様々な体験学習を行っております。キャリア教育、ふるさと教育といった点からも、本物を学んだり人と触れ合ったりすることを通して子どもたちが「ふるさと可児・春里」に誇りと愛着をもつことができるよう、仕組んでいきます。

【3】 特別支援教育について

- ・特別支援教育コーディネーターの先生に大変お世話になりました。子どもに必要な支援を適切にアセスメントし実行してくださり、子どもの情緒が安定した状態で学校生活をおくることができました。

「めあてをもってがんばる子」「なかまをたいせつにする子」を目指して、子どもたちが主体的に自己実現できるよう、全職員で全校児童を見届けています。子どもたち一人一人に寄り添い、認め、励ますなど、関わる・確かめることを大切にしています。

【4】 性教育について

- ・それぞれの学年に合わせた性教育を実施して欲しいです。

性に関する指導は、子どもたちの発達段階を踏まえて、各学年において以下のように指導しています。

- | | |
|-------------------------|----------------|
| 1年生・・・わたしのからだ(さそいにのらない) | 2年生・・・大きくなった自分 |
| 3年生・・・人のいやがること(大切な性器) | 4年生・・・いのちのつながり |
| 5年生・・・インターネットの正しい利用 | 6年生・・・感染症の予防 |

また、4年生は保健体育において、思春期の心と体の変化について学習します。その他にも、宿泊を伴う行事の前には初経についての指導など、性に関して正しく理解し、自分も相手も尊重した適切な行動を取ることができるよう実施しています。今後は、保健だより等で学習について、ご家庭にも紹介していきます。

【5】 ICTの活用について

- ・ICT機器を正しく安全に利用できているかは不明。以前は大人が使うものという認識だったが、身近なものになりすぎており、扱いが雑になりつつある。

学校では、学年に応じて、タブレットを活用した授業を行っています。また同時に、ICTを安心・安全に活用することができるよう、情報モラル教育を行っています。情報社会に生きる子どもたちに、ルールやマナーを守り自分も相手も大切に、安全に正しく利用できるよう取り組んでいます。

【6】 学級経営について

- ・子どもの話を聞くと、クラスの中で「えーいやだ」や「やりたくない」などのマイナス発言を聞くことが多いようです。各自がそう思うのは自由ですが、前向きに頑張ろうとしている子の意欲を削いでしまうと思うので、クラスとして減らしていけるといいと思います。また、声の大きな子が強く言ったことで決定してしまうこともあるようなので、言ったもの勝ちにならないよう配慮していただきたいです。
- ・低学年の席替えは、くじ引きではなく、身長や視力、人間関係などを把握した先生が提案された方がよいのではないかと思います。

学級では、よさを認め合い相手を思いやることのできる温かい集団作りを目指しています。仲間と共に前向きに考えたり取り組んだりできるよう、子どもたち一人一人の特性に配慮して指導しております。また席替えについては、学習面、身体面、仲間関係等を考慮して、学年に応じて子どもたちと相談しながら決めていきたいと考えています。

【7】 情報発信について

- ・ホームページを子どもと一緒に楽しく見えています。学校の様子がよく分かります。
- ・ホームページでの学校の様子もいつも楽しく拝見しています。
- ・毎日ホームページ更新を楽しみにしています。学校の様子がわかり、ありがたいです。
- ・子どもが学校でのことを話さないで、HPで学校の様子を拝見できるので有難いです。HPを見て、子どもと学校の話ができます。毎日忙しい中、ありがとうございます。

- ・HP で毎日、児童の様子を載せて頂けているので拝見するのを楽しみにしています。これからも継続して頂けるとありがたいです。
- ・子どもが「春里っこ新聞」を持ち帰ってくると、内容が分かりやすく、字も絵もとても上手でいつも驚いています。

保護者の皆様や地域の皆様にも本校の特色ある教育活動を、子どもたちの生き生きとした姿を通して共通理解していただくために、毎日の学校生活についてHPに掲載しています。また、「私からあなたと春里っこ新聞」は6年生の有志が、児童目線で校内のタイムリーな話題について工夫を凝らして作成しています。ご家庭で話題にしていただけましたら幸いです。

【8】 教師の言動について

- ・子どもたちが「?さん」と、さん付けで呼ぶように言われているのなら、先生も全員を「?さん」と呼ぶべきではないでしょうか。クラスの中で、先生から「?ちゃん」と呼ばれる子と「?さん」と呼ばれる子がいるのは違和感があります。
- ・社会生活を営む上で必要な礼儀、道徳、規則など、、、については、担任の姿をみて大人社会について学んでいるようである。校長先生がクラスを見にきた時や、親と話している時と、子どもだけの時とで、担任の声や言葉や表情が違う。いないと言葉が怖くなる（おい！と呼ばれるなど）など、社会で生き抜く力を学ぶことができているが、それが児童の健全な育成に繋がるかは不明。

子どもたちの安心・安全で楽しい学校生活のために、子どもたちや保護者の方、地域の方に信頼される春里小学校となるよう、言動について教職員で今一度共通理解を図ります。
心配な点については、いつでも学校にご相談ください。

【9】 あいさつについて

- ・以前、挨拶ボランティアに参加させて頂きました。子どもたちの表情、態度、含む挨拶に感動する想いでした。児童と会話するわけでもありませんでしたが、挨拶がこれほどパワーになるのかと驚きました。これも春里小学校に自分の居場所がある子どもたちが沢山いるからだな。と我が子が春里小の一員である事に心から感謝しました。校長先生をはじめ、先生方日頃のご指導、ありがとうございます。
- ・あいさつ運動、参加させて頂きました。爽やかに朝の活動を行え挨拶が春里地区に広がれば良いなと思います

春里小の朝は、あいさつから始まります。校門前の階段で、児童委員をはじめ多くのボランティアの子や職員が、登校してきた児童を笑顔で迎えます。定期的に地域の皆様にも、参加していただいております。また今年度はPTA会長の発案で、PTA役員をはじめ保護者の皆様にも、あいさつボランティアに参加していただいております。子どもたちの笑顔のために、お忙しい中本当にありがとうございます。

【10】国際理解について

- ・国籍の異なる児童生徒と交流はしているが、国際理解や多文化共生についてはまだ理解していない、その言葉すらも理解していない。

春里小学校にも、様々な国籍の児童が在籍しています。豊かな人間関係力の育成のため、多様性を認め合える集団づくりに努めています。

【11】授業参観について

- ・参観授業は特別なことをしなくてもよいと思いますが、発言する場面や発言する回数が増えたり、ペアで話し合う場面を作ったりと、もっと子どもたちが主体的に学ぶ姿を見られると嬉しいです。
- ・写真、動画撮影の良否が分かりづらいように思います。当日、担任の先生に撮影の事を確認したところ、ご遠慮頂きたいとお返事がありました。授業中、他の保護者は撮影をしていました。先生もなぜ、声をかけなかったのか疑問に思います。授業参観の案内とクラス名簿、教室に張り出しなどをして頂けると大変分かりやすいのではと考えます。

授業参観時には、前向きに取り組む姿や仲間と協力して取り組む姿を、保護者の皆様にご覧になっていただけるよう考えてまいります。また、個人情報保護の観点から、写真や動画撮影はご自身のお子様について行っていただき、他のお子様が写りこまないようにする、家庭外に出さない等、参観のマナーを守っていただくよう、今後も呼びかけていきます。

【12】引き取り訓練について

- ・正規ルートを通り運動場に入ろうとしたところ、入る直前に誘導員の方に止められ正規ルートを通っていない方を複数台優先されました。誘導員の方がなぜ通したのか、ルートを知らなかったのかは不明ですが、何のための引き取り訓練なのか疑問に思います。緊急事態が起きた時、誘導員の方がいない可能性もあり混乱を招く恐れがあります。今一度、正規ルートの周知を徹底して頂たく共に誘導員の指導も合わせてお願い致します。

引き取り訓練や授業参観等の折に、運動場へ自動車を安全に乗り入れることができるよう、保護者の皆様のご協力を、文書やすぐーるを通して今後も呼びかけていきます。また誘導の仕方について、確認いたします。

【13】夏休みの宿題について

- ・夏休みの課題では、一研究一作品、読書感想文、応募作品を選択することができ、得意分野に取り込むことができたのでとても嬉しく思います。

学校で身に付けた力をそれぞれのご家庭で発揮することを願って、本年度は夏休みの宿題を変更しました。子どもたちが主体的に選択し、努力した足跡を、夏休みの宝物展でご覧いただけたと思います。

【14】一斉下校について

- ・一斉下校を増やしてほしい。

非常時において安心・安全に下校することができるよう、定期的に一斉下校を行ってまいります。

【15】資源回収について

- ・アルミ缶の置き場を作って頂きありがとうございます。回収場所の確保は難しいと思いますが、資源回収の日に先生、PTA 役員の方の貴重な時間を作って頂くのは心苦しく感じます。アルミ缶の他にもリサイクルステーションを作って頂けると自由に持ち込みができるのでは考えています。

いつもアルミ缶回収にご協力いただき、ありがとうございます。その他の資源についても、土地所有者様のご配慮で、砂利駐車場に常設資源回収ボックスの設置が可能となりました。2月より回収を始めます。ご協力よろしくお願いします。

多数の貴重なご意見、ありがとうございました。今後の学校教育の改善に生かしてまいります。

春里小学校